



2021年3月24日

各 位

会 社 名 株式会社さくらケーシーエス
代 表 者 名 取締役社長 神 原 忠 明
コ ー ド 番 号 4 7 6 1 (東証第二部)
問 合 せ 先 執行役員 経営企画部長
高 岸 浩 司
TEL 078-391-6571

主要株主の異動に関するお知らせ

2021年4月1日付で、当社の主要株主に異動が生じる見込みになりましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 異動が生じる経緯

当社の主要株主である富士通株式会社（以下、「富士通」という。）より、2021年4月1日を効力発生日として実施予定の、富士通を分割会社、富士通の完全子会社である富士通Japan株式会社（以下、「富士通Japan」という。）を承継会社とする吸収分割（※）に伴い、富士通が保有する当社株式を富士通Japanに承継することとなったとの連絡を受けました。これにより、富士通が当社の主要株主に該当しないことになるとともに、富士通Japanが当社の主要株主に該当することになります。

2. 当該株主の名称等

(1) 主要株主に該当しないこととなる株主の概要

- ① 名 称 富士通株式会社
- ② 所 在 地 神奈川県川崎市中原区上小田中4丁目1番1号
- ③ 代 表 者 代表取締役社長 時田 隆仁
- ④ 主 業 内 容 ソフトウェア、情報処理分野及び通信分野の製品の開発、製造及び販売ならびにサービスの提供。

(2) 新たに主要株主に該当することとなる株主の概要

- ① 名 称 富士通 Japan 株式会社
- ② 所 在 地 東京都港区港南2丁目15番3号 品川インターシティC棟
- ③ 代 表 者 代表取締役社長 砂田 敬之 (2021年4月1日就任)
- ④ 主 業 内 容 自治体、医療・教育機関、及び民需分野の準大手、中堅・中小企業向けのソリューション・S I、パッケージの開発から運用までの一貫したサービス提供。A I やクラウドサービス、ローカル5 Gなどを活用したDXビジネスの推進。

※ 詳細につきましては、富士通から公表された2021年1月28日付「連結子会社（富士通 Japan 株式会社）との会社分割（簡易吸収分割）契約締結のお知らせ」及び2021年1月29日付「(訂正)「連結子会社（富士通 Japan 株式会社）との会社分割（簡易吸収分割）契約締結のお知らせ」の一部訂正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 当該株主の所有株式数（議決権の数）及び総株主の議決権の数に対する割合

(1) 富士通株式会社

	所有株式数 (議決権の数)	総株主の議決権の数 に対する割合 (※1)	大株主順位 (※2)
異動前 (2020年12月31日現在)	1,550,000株 (15,500個)	13.84%	第3位
異動後 (2021年4月1日予定)	—株 (—個)	—%	—

(2) 富士通Japan株式会社

	所有株式数 (議決権の数)	総株主の議決権の数 に対する割合 (※1)	大株主順位 (※2)
異動前 (2020年12月31日現在)	—株 (—個)	—%	—
異動後 (2021年4月1日予定)	1,550,000株 (15,500個)	13.84%	第3位

※1. 異動前後の総株主の議決権の数に対する割合は、当社四半期報告書に記載された2020年12月31日現在の当社の発行済株式総数（11,200,000株）から、同日現在の議決権を有しない株式数（1,500株）を控除した株式数（11,198,500株）に係る議決権の数（111,985個）に基づき算出し、単位未満を切り捨てて表示しております。

※2. 異動後の大株主の順位は、2020年12月31日現在の株主名簿に基づき、当社にて今回の異動を勘案し推定した順位を記載しております。

4. 異動時期 2021年4月1日（予定）

5. 今後の見通し

今回の異動は、富士通の完全子会社への吸収分割に伴うものであり、当社の業績への影響はありません。

以 上